

勇往邁進

Vol.28

R7.12.23

9学年通信

港区立御成門学園御成門中学校

☆学年の先生から9学年の皆さんへのメッセージ



〈1組学級担任〉

受験生にとって自分と向き合う大切な冬休みを迎えることになると思います。ぜひ妥協せず自分の目標のために邁進してください。「受験は団体戦」であると同時に、試験会場で自信をもって挑めるのは「自分だけ」です。その自信の源をこの冬休みに作れるよう頑張ってください。体調管理も大切にしながら、基本的な生活リズムを崩さずに、2月まで持続可能な勉強習慣が身につくことを期待しています。がんばれ受験生！

〈2組学級担任〉

今年の冬休みは、今まで違う冬休みの過ごした方になると思います。目標に向かって積み重ねてきた努力は、必ず自信につながります。不安や焦りを感じることもあるかもしれません。でも、最後の最後まで諦めずに、自分を信じて突き進んでください。その一步一步が、未来への確かな道となります。春はもうすぐそこです。あなたの努力が実を結ぶことを、心から願っています。

〈3組学級担任〉

～春はすぐそこに～
いよいよ受験本番が近づいてきました。寒さが厳しくなるこの季節、体調管理と心の安定が何より大切です。皆さん一人ひとりが、これまで積み重ねてきた努力を信じて、最後まで自分らしく走り抜けてほしいと願っています。

〈学年主任・副担任〉

9年生の団結力はすごいです。音楽交歓会での御成門中学校9年生の合唱を聞いて、皆さんの頼もしさをうれしく思い、9年生担当の教員であることを誇りに思いました。3学期も日々の時間を大事に、仲間を大事に過ごしてほしいです。いつ何時も穏やかに過ごすには工夫が必要です。冬休みは一人一人がそれぞれ目標を立て、目標に向かって落ち着いてやるべきことを実行してください。人と比べる必要はありません。良いお年をお迎えください。

〈副担任〉

「努力は自分を裏切らない」という言葉があります。受験の合否については必ずしも望む結果とはならないかもしれません、力は確実に身につき、皆さんの『これから』を支える土台になります。やりたいことを我慢するなど、さまざまな誘惑に打ち勝たなければならない今回の冬休み。後悔ができるだけ少なくするには、やはり「人事を尽くして天命を待つ」しかないと思います。スタートしてしまったらやり直しはききません。伝統的な生活も味わってほしいですが、やり遂げたという成就感・達成感が感じられる年末年始にしてほしいと思います。

〈副担任〉

今みなさん、自分の未来に向けて休日もなく、夜遅くまで勉強していると思います。それは本当に大変なことだと思います。ストレスが溜まることもあるでしょうし、つらくなってしまうこともあるかもしれません。しかしその努力や困難は皆さんの人生をよりカラフルにしてくれます。この冬休み、温かいお茶でも飲みながら、どんな高校生活を送りたいのか、自分の未来を想像してみてください。"Many Rivers, One Ocean"すべての努力がみなさんの幸せにつながっていることを忘れないでください。健康には気をつけて。みんなの未来が希望へつながることを心より祈っています。

☆9学年レク～心がひとつになった時間～

12月19日（金）6時間目、学級委員を中心に「9学年レク」が行われました。今回のレクでは、クラスの枠を越えた「選抜リレー」と、「クラス対抗リレー」の2種目に挑戦しました。

選抜リレーでは、周回遅れとなるチームもありました。しかし、そのチームの最後の走者がゴールする瞬間、誰からともなく温かい拍手が起きました。勝ち負けだけでなく、仲間の頑張りを自然と称え合う姿に、9学年的心の温かさを感じる場面でした。

クラス対抗リレーでは3組が優勝しましたが、結果以上に、学年全体でひとつの思い出を共有できたことが、何よりの収穫だったように思います。普段は受験勉強で疲れた表情を見せることが多い生徒たちですが、この日は多くの笑顔が校庭にあふれています。

「他者を認めることができる学年」—それは本当に素晴らしいことです。受験は決して一人で戦うものではありません。9学年全員が支え合い、励まし合いながら、団結してこの大きな山を乗り越えていきましょう。



☆難聴理解教育の授業を行いました

道徳の授業で、難聴教室の先生による「難聴理解教育」をテーマにした学習が行われました。この授業では、聞こえにくさを抱える人の気持ちを理解することを目的に、私たちが普段当たり前に行っている「聞く」という行為について、改めて考えました。

はじめに、人間がどのような仕組みで音を聞いているのかを学びました。耳の奥にある「有毛細胞」が音の振動を感じ取り、脳に信号を送ることで、私たちは音を認識しています。しかし、この有毛細胞は一度傷つくと元に戻らないため、大きな音や長時間の騒音が聞こえにくさの原因になることも知りました。

次に、補聴器体験を行いました。実際に補聴器を装着することで、音が単に「大きく聞こえる」だけではなく、周囲の雑音も一緒に聞こえてしまうことを体感しました。その中で、補聴器を使用している人の近くでは、私たちが静かに配慮することの大切さにも気づくことができました。普段、私たちが使用しているイヤフォンなどに搭載されている「ノイズキャンセリング」が耳を大音量から守る機能であることも知ることができました。

「聞こえない」とは、音が全くないだけではなく、必要な音や言葉が届きにくい状態であることです。その不安や不便さは、体験して初めて実感できた生徒も多かったようです。

この授業を通して生徒たちは、聞こえにくさを抱える人への理解を深めるとともに、日常生活の中で自分にできる配慮や思いやりについて考える貴重な時間となりました。今後も、互いの違いを理解し、尊重し合える学びを大切にしていきたいと思います。

☆生徒のスピーチ

〈9年1組〉

突然ですが皆さん、受験まであと何日か知っていますか。私立の人はあと54日、都立の人はあと65日となりました。皆さん、勉強は順調ですか。僕はあまり良い状況とは言えません。しかし今はあえて、受験が終わった後の話をしようと思います。

僕がやりたいことは2つあります。最初はゲームです。受験期間中、ずっとお父さんの会社に封印されていたゲーム機を解禁して、ゲームを心ゆくまで楽しみたいです。

次は野球観戦です。趣味である野球観戦を全国規模で楽しむべく、北は北海道から南は福岡まで、12球団すべてのスタジアムを制覇したいと考えています。

この2つの大きな楽しみを実現するために、今は一生懸命勉強して第一志望校の合格を勝ち取りたいです。皆さんも、勉強に身が入らない時は、終わった後の自分を想像してみてください。きっと少し勇気が湧いてくるはずです。

〈9年2組〉

皆さん「変な家」は知っていますか。変な家とはオカルトライターの雨穴が、知人から見せてもらった不可解な間取り図を解いていく小説です。この本は間取り図を見ながら建築士の栗原と協力して、間取りの謎を解き明かしていくミステリー小説です。

「変な家」以外にも「変な絵」、「変な家2」、「変な地図」があります。「変な地図」は2025年11月1日に出た最近の本なんで、ぜひ朝読書の時間に読んでみてください。

〈9年3組〉

みなさん！週間後は何の日か知っていますか。クリスマスです。今日は、ちょっとしたクリスマスの豆知識を紹介したいと思います。

実は、クリスマスの定番であるサンタクロースの服は、元々は赤色だけではなかったそうです。昔はいろいろな色で描かれていましたが、今の赤い服のイメージは、広告などをきっかけに広まったと言われています。

また、日本ではクリスマスはイベントとして楽しめていますが、国によっては家族と静かに過ごす大切な日もあります。同じクリスマスでも、楽しみ方はいろいろあるので、みなさんも、勉強の息抜きに自分なりのクリスマスを楽しんでみてください。

☆卒業遠足は夢の国へ！

3月10日（火）に行われる卒業遠足の行き先が投票の結果、決定しました。受験勉強が本格化し、忙しく、疲れの溜まる日々を送っていることと思います。そんな中でも、この卒業遠足は、仲間とともに過ごす大切な思い出の時間となるはずです。

楽しみな卒業遠足を目標に、楽しみな卒業遠足を目標に、9学年全員で力を合わせ、残りの学校生活を大切に過ごしていきましょう。



【今後の主な予定】

日付	主な予定
1月8日（木）	始業式、学年集会、学級活動、生徒下校(11:10) ※給食なし、上履きを忘れずに持ってくること。
1月26日（月）、27日（火）	都立推薦入試
2月10日（火）～	私立一般入試（東京・神奈川）
2月21日（土）	都立一般入試
3月10日（火）	卒業遠足
3月19日（木）	卒業式

